

《履修上の留意事項》初級韓国語の学習目標及び学習内容をよく読んで、履修するようにする。

《担当者名》韓 然善（非）

【概要】

韓国語の基礎的な文字の仕組みを理解し、発音、文構造、簡単な会話を習う講座である。

【学修目標】

- ・韓国固有の文字ハングルを学び、正確に発音することを目標とする。
- ・挨拶、自己紹介、趣味など、日常生活でよく使われる表現を習得する。
- ・写真、映像資料（映画・ドラマ）・音声資料などのコンテンツを活用し、韓国文化について学ぶ。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	ガイダンス	韓国語の歴史、ハングルの仕組み	韓
2	第1課 文字と発音（1）	基本母音	韓
3	第1課 文字と発音（2）	基本子音	韓
4	第1課 文字と発音（3）	パッチム（鼻音、流音）	韓
5	第2課 文字と発音（4）	基本子音	韓
6	第2課 文字と発音（5）	合成母音	韓
7	第2課 文字と発音（6）	発音の規則（連音化、有声音化）	韓
8	第3課 文字と発音（7）	激音、濃音	韓
9	第3課 文字と発音（8）	パッチム（閉鎖音）	韓
10	第3課 文字と発音（9）	仮名のハングル表記、第1～3課のおさらい	韓
11	第4課 韓国人です（1）	丁寧表現（ハムニダ体）、助詞「は」	韓
12	第4課 韓国人です（2）	自己紹介	韓
13	第5課 韓国語は専攻ではありません（1）	丁寧表現（ヘヨ体）、助詞「が」	韓
14	第5課 韓国語は専攻ではありません（2）	否定表現	韓
15	全体まとめ	第4～5課のおさらい、全体のまとめ	韓

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

課題30%、小テスト20%、定期試験50%

【教科書】

李潤玉・酒勾康裕他著『四訂版・韓国語の世界へ(入門編)』朝日出版社 2024年

【参考書】

その都度プリントを配付する。

【備考】

- ・Google Classroom を利用して学習課題や参考資料を提示する。
- ・Google Formを活用し、学生の理解度を把握する。

【学修の準備】

- ・教科書の該当ページや補充ウェブ教材を読んでおくこと。（予習2時間）

- ・授業終了後に指定したワークシートを作成すること。（復習2時間）

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

- ・DP5．多様な文化や価値観を尊重して地域社会に貢献できる能力を身につけている。
- ・DP4．保健・医療・福祉をはじめ、人間に関する様々な領域の人々と連携・協働できる能力を身につけている。

【留意事項】

書く練習や発音練習を重点的に行うので、授業には積極的に参加する。